

ベトナム製造業を支援して日系企業と取引へ



ベトナム中小製造業との交流会

Topic 気になる現場

国際協力機構（JICA）のベトナム調査の一環として5月、ハノイとホーチミン市で「ベトナム中小製造業との交流会」が開催された。今後はJICAがコンサルティングを行った現地中小企業と日系企業との、さらなる交流が期待されている。

厳選された南北10社を指導

JICAが実施している「ベトナム国産業振興基盤強化に係る情報収集・確認調査」の一環として、ホーチミン市商工局（DOIT）の裾野産業振興センターが中心となり、ハノイで5月22日、ホーチミン市で5月30日に「ベトナム中小製造業との交流会」が開催された。

調査ではあるものの、そのパイロット事業がユニークだ。日系企業との取引をスタート、もしくは拡大できる潜在力があるとみられる金属加工やプラスチック成形を中心とした企業を、ハノイ市とホーチミン市で各5社、計10社を選定。これらの企業に昨年11月から計4回、経営・財務や生産現場改善の

指導を実施してきたという。

交流会はその成果報告の場だが、同時にこれら中小製造業のプレゼンのステージであり、参加した20社の日系企業とのビジネスマッチングの場でもあった。ここではホーチミン市での内容を紹介する。

結果報告ではDOIT代表の挨拶と趣旨説明の後、JICA調査団がパイロット支援先企業の指導について発表した。プロジェクトは昨年9月からスタート。ベトナム政府の中小企業支援機関から推薦された南北計30社ほどの中小企業と面談し、各都市で5社を選定した。

その後、経営・財務と生産現場改善のプロがペアになり、昨年11月、今年の1月、3月、5月の計4回、各企業を

訪問して丸1日のコンサルティングを行った。現地の支援機関とはメールやスカイプで連絡と取っていたという。

熱意はあるが今後の課題も

指導の例を紹介すると、経営層やマネージャークラスとディスカッションしながら課題を設定し、日系企業への対応、販路拡大、生産改善などの経営戦略へとつなげていく。現地では合計4日間しか指導できないため、工場を視察した後に進捗掲示板やチェックシートなどを渡して現場の改善を頼んだり、日本の事例を紹介してOJTを実施してもらうなど、「宿題」と次回訪問でのチェックが繰り返された。



具体的な解決法も紹介された。例えば、従業員の定着率が低いことを悩む企業に対して、従業員が受けた外部の研修内容を社内に導入して作業を標準化したり、マニュアルの作成を依頼、また給与・報奨制度の見直し等も示唆した。作業の効率化と従業員のモチベーションアップを図る仕組みだ。

ベトナム企業は、総じて5Sやカイゼンには関心が高く、熱心に学ぶ企業が多かったようだが、在庫管理では会計データと工場の現場実績に差があったり、決算書の書き方に改善の余地があるなどの課題も見られたという。

また、多くの企業で売上が上昇し、機械などの設備投資への意欲も強いが、資金調達に苦労しているようだ。企業の努力も必要だが、政策的な支援にも期待したいという。プロジェクトは10月まで続くので、今後は各企業へのフォローアップを続ける予定だ。

ベトナム公的機関への支援

調査団の総括である、株式会社日本経済研究所国際本部の上席研究主幹である古川久継氏に話を聞いた。古川氏によれば、裾野産業の育成に長年取り組んできたが、中々期待通りの結果が出ていないため、ベトナム側から「ブレイクスルー」を求めてきたのがプロジェクトの発端だという。



「ベトナムに技術支援をしても受け手の公的機関が様々で、情報共有が活発でないのです。リソースも限られていますから、担当者の皆さんに中小企業支援の方法を示し、同時に各機関をつなぐネットワーク作りができればと思いました」

つまりこのプロジェクトはベトナム政府が中小製造業を支援する中で、実際に動く公的機関の人材育成と彼らのネットワーク作りを、JICAが支援しているのだ。その成果が本交流会ということになる。ベトナムでは今年1月から中小企業支援法が施行され、今後はこうした人材育成がより重視されるはずだ。

「ベトナムはモノづくりの感覚を、日本に次いで持っている国」と古川氏は語り、今回は調査の段階なので、次のステップにどうつなげていくかがカギになるという。

中小製造業各社のアピール

ホーチミン市の交流会ではパイロット支援先企業5社に加えて、DOITの裾野産業振興センターが推薦する5社も参加し、10社が発表を行った。全てが日系企業との取引実績を持ち、高い技術力があり、新しい設備を導入している企業も多い。実際に、彼らのプレゼンを聞きながら「ここのいいね、行ってみたいな」と話す日本来場者も少なくなかった。

その10社を以下に紹介するので、興味のある方は連絡してみてもどうだろうか。

※内容は交流会の資料・発表による。
○印はパイロット支援先企業。

Bach Tung Mechanics and Constructions ○

2005年設立、従業員数98名。

主要事業：治具、金型、部品の機械加工。機械部品など。

従業員の約60%は長年の経験があり、主要取引先は日系50%、韓国系15%、カナダ系35%。今年5月にダナンに新工場を設立。

www.bacthtung.vn

CNS AMURA PRECISION ○

2012年設立、従業員数131名。

主要事業：プラスチック金型、成形品の量産加工。自動車・バイク部品など。

シンガポールとの合併会社。主要取引先は日系50%、欧米系40%、その他はベトナム企業。7月にサイゴンハイテクパークに新工場を設立予定。

cnsamura.com.vn

DUY Khanh Engineering Co., Ltd ○

1989年設立、従業員数110名。

主要事業：金型加工、精密部品加工。自動車部品など。

金型加工技術をアピール。主要取引先は日系60%で、1996年から日系企業と取引を始めた。2019年にサイゴンハイテクパークに工場を移転予定。

www.duykhanh.com



Thanh Luan Manufacturing and Trading ○

1999年設立、従業員数130名。

主要事業：亜鉛・鉛・銅・電解メッキ、表面処理など。自動車、建築、機械などの部品。

強みはニッケルやシルバーなどのメッキ、主要取引先は日系50%、全体で外資系が90%。今年中にヒエップフォック工業団地で新工場稼働予定。

www.thanhluanco.com

Hai Ha Mechanical Manufacturing and Trading ○

1970年設立、従業員数200名。

主要事業：プレス金型、プレス製品、プレス品の表面処理。自動車・バイク部品、インテリアなど。

金型製造から部品量産までの一貫体制を持つ。日系、韓国系、欧米系企業と取引実績。

www.haiha.com

MIDA RECISION MOLD

2005年設立、従業員数700名。

主要事業：プラスチック部品・金型の製造。自動車部品、電子部品など。

110台のプラスチック成型機を持つ。大手日系企業との取引実績。主要取引先は日系40%、欧州系50%、その他10%。

www.midamold.com

Nhat Mint Design Manufacturing

2007年設立、従業員数80名。

主要事業：プラスチック金型、機械部品加工。機械部品、電子部品など。

より精密、複雑な加工を目指す。主要取引先は日系90%、その他韓国系、ベトナム企業など。2019年にサイゴンハイテクパークに工場を新設予定。

nmmold.com.vn

Nhuan Tien

2011年設立、従業員数30名。

主要事業：機械加工、プラスチック加工。機械部品など。

日本で働いた経験を持つ社長が起業。日本語で説明する。今年1月に新工場設立。主要取引先は日系企業100%。

www.nhuantien.com

TBM-Minh Phat Producing Trading

1991年設立、従業員数220名。

主要事業：プラスチック加工、PETボトル成形。自動車部品、測定器、家庭用品など。プラスチック製造にこだわる。射出成型機50台、金型の設備機械20台を持つ。

主要取引先は日系43%、欧米系16%、その他ベトナム企業。

www.tbm.com.vn



T C Electronics Solution Vietnam

2010年設立、従業員数60名。

主要事業：プリント基板の組付け。

1年で100万個が可能。進捗工程のトレーサビリティを実施。今年ホーチミン証券取引所に上場予定。主要取引先は日系40%、韓国系20%、ベトナム企業40%。

tcelectronics.vn

「ほぼすべての企業が経営理念や将来の目標なども語っていた。」「ベトナムの裾野産業を底上げする」、「従業員にいい生活をさ

せる」、「(二代目社長の)私の代では無理だが、三代目で国際的なサプライヤーになる」などだ。また、ISOの取得や納期の厳守、品質を強調する企業も多くあり、さすがにプロジェクトで選定されたり、DOITから推薦を受けた各社であると実感した。

ハノイでのパイロット支援先企業も簡単に紹介しよう。

Shinmeido Industrial

2007年設立、従業員数55名。

主要事業：金型（アルミ金型等）、治具（検査・組立工程用）とプラスチック製品の製造。

Tam Hop

1995年設立、従業員数180名。

主要事業：自動車用シートフレームの製造。

tamhopltd.com.vn

An Phu Viet Plastics

2011年設立、従業員数200名。

主要事業：プラスチック金型製造、プラスチック部品の射出成形加工。

anphuviet.com.vn

Viet An

2008年設立、従業員数200名。

主要事業：ワイヤハーネス組付け加工、プラスチック製品（プラスチック箱、トレイ）。

viet-an.vn

TRI Cuong Industrial

2006年設立、従業員数180名。

主要事業：自動化機械の受注生産（設計～納品）、治具製造、部品の量産機械加工。

tci.vn

